

彦根市総合計画審議会第1回調整会議の結果について

区分	内容	結果(対応)
<p>■全体の構成等について</p>	<p>○どういった形で施策の構成が決まったのか、現在の計画から引き継いでいるもの、抜き差しがあったものなど、全体の構成について説明いただきたい。どこが変わり、どこは変わっていないのか知りたい。現在の計画の総括があると議論がしやすいと思う。</p>	<p>⇒第2回会議資料として新旧計画の施策の対比表と令和2年度の行政評価を提供済み。</p>
	<p>○既存の計画をベースにしながらで良いので、各計画で掲げる図やダイアグラムなどで必要なものは総合計画でも位置づけていただき、課題内容や方向性について理解できるような計画書にする必要があると思う。</p>	<p>⇒ページ数が膨大になることから、基本的には図などの取組の詳細は個別計画に委ね、総合計画基本計画は簡潔な文章に留めるが、ホームページ等での公開も含め、各個別計画との関係性が見えるような方法を検討する。</p>
<p>■書きぶり、表現について</p>	<p>【現状と課題】</p>	
	<p>○文章量の均一化を図った方が良いのではないかと。 [他の部会(分野)とのボリュームの違い]</p>	<p>⇒各分野ごとに取組の数などに差異があることから均一化はしない。</p>
	<p>○語尾の使い分けの整理や統一が必要ではないかと。 例) 「～必要があります」「～求められます」</p>	<p>⇒現状と課題を明確した上で、しっかりと説明できるように記載する。現状のみしか記載がない場合は、課題の追記を行う。 語尾についても使い分けを行う。</p>
	<p>○彦根市ならではのポイントが分かると良いのではないかと。</p>	
	<p>○課題について、今何が問題でどんな解決すべきことがあるのかという点が見えづらいと思う。</p>	
	<p>○文によってトーンの差が大きい印象がある。「主な取組」は具体的な事業・戦略・施策などを記載する形ですが、「現状と課題」は諸施策の最初の方針や基本的な考え方につながるような書きぶりが望ましいと思う。</p>	
<p>○「現状」と「課題」を分けて記載、それぞれ対応させる(例えば、表形式で)書き方の方がわかりやすいのではないかと。</p>		

彦根市総合計画審議会第1回調整会議の結果について

区分	内容	結果(対応)
■書きぶり、表現について(続き)	【12年後の姿】	
	○「何々をめざす」という方向性ではなく、「こういう姿になっている」という状態像を記載すべきではないか。	⇒語尾は「～になっている。」に統一し、12年後の姿を明確化する。(併せて内容を確認し、必要な調整を行う。)
	○抽象的な内容になっているため、具体的にイメージ出来るような表現が良いと思う。	
	○「どのようになっている」と記載した方が読み手には理解してもらえるように思うがどうか。	
	【主な取組】	
	○語尾の使い分けの整理や統一が必要ではないか。 例)「～進めます」「～努めます」「図ります」	⇒事務局で表現方法の基準を作成し統一する。
	○今既に行われているものと、これから新たに行っていくとするものとの判別がつかない。	⇒現在進めている取組で、継続するものについては、充実する内容を具体的に記載することで、現在との差別化を図る。
	○現在の取組をベースに「充実する」と書かれているものについては、具体的に充実する点、焦点化した点の記載が必要ではないかと思う。	
○重点的に行う必要のある項目、新たに焦点化する項目などを、施策ごとに1つか2つは意識して書いても良いのではないかと思う。		
【その他】		
○カタカナ表記がたくさんある。みんなが理解できる計画にするため、脚注を入れるなど工夫を考えていただきたい。	⇒全体的に平易な文章になるよう見直しを行い、言い換えられないものは脚注、用語解説等で対応する。	
■部会で重複する内容(振り分け)等について	○分野や施策間にまたがる事項については、“再掲”として、どちらにも記載することも考えられると思う。どちらにも記載することにより、より施策が生きてくる可能性があるように思う。	⇒部会間にまたがる課題まとめ、次回以降の調整会議で調整する。会議に当たっては予め各部会長および事務局で論点整理を行うこととする。また、再掲のルールについて作成する。

彦根市総合計画審議会第1回調整会議の結果について

区分	内容	結果(対応)
■その他	○「主な取組」の評価はどのようにされるのか。	⇒施策そのものの進捗は「指標」で測る。評価方法については、次期総合計画においても検討を重ねていく。
	○バックキャストがどのように生かされているのかがわからなかった。	⇒「12年後の姿」の語尾は「～になっている。」に統一し、12年後の姿を明確化する。「～をめざします」よりも確定度合いが高い表現となるので、併せて内容を確認し、必要な調整を行う。
	○市長の意向を受けた修正はどのように行うのか	⇒基本計画については、審議会部会第4回会議で、委員の意見を受けた修正と併せて、市長の意向を受けた修正についても明確化し、修正を行う。